

中国人船長釈放へ



海上保安庁の巡視船と接触後、保安官の立ち入り検査を受ける中国のトロール漁船

=7日午後2時15分ごろ、沖縄県・尖閣諸島の久場島沖（第11管区海上保安本部提供）

沖縄県・尖閣諸島周辺の日本の領海内で、海上保安庁の巡視船に中国漁船が衝突した事件で、那覇地検は24日、公務執行妨害の疑いで逮捕、送検されていた漁船の船長セン・其雄容疑者（41）を処分保留で釈放することを決めた。

公務執行妨害、処分保留

尖閣・漁船衝突で那覇地検判断

今月8日の船長逮捕後、中国側は繰り返し抗議し、釈放を求めていた。船長は、7日午前10時55分ごろ、巡視船「みづき」が立ち入り検査のため停船を命じながら追跡した際、船のかじを左に大きく切つてみづきの右舷に衝突させるなどし、海上保安官の職務執行を妨害した疑いで逮捕されていた。

石垣海上保安部は8日に船長を逮捕。石垣簡裁は29日までの拘置延長を認めていた。船長を除く乗組員14人は石垣港に停泊した中国船内でも同保安部から

西約400キロの東シナ海に浮かぶ無人の小島群の総称。最も西に位置する面積約3・8平方キロの魚釣島が最大。1895年に沖縄県に編入され、第2次大戦後には米国の施政権下となつたが、1972年に沖縄とともに返還された。現在は沖縄県石垣市。日本政府が同諸島の一部を土地所有者から賃借し、立ち入り禁止にしている。周辺海域で石油などの埋蔵資源が見つかった70年ごろから、中国と台湾が領有権を主張し始めたとされる。中国は92年に「釣魚島」の名称で中国領と明記した領海法を制定し

事情聴取を受け、13日に帰国した。



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
Copyright (c) 2010 Yamagata Shimbun

2010年
9月24日
<金曜日>

速報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mobi leやましん
<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞をご覧ください。